

利用満足度アンケート結果報告

【満足度アンケート調査について】

安芸地区医師会ではよりよいサービスを提供していく為に、毎年利用者満足度アンケートを行ってきました。平成27年度からは2職種ずつ、1年おきに実施しています。

- ◆今年度のアンケート対象事業所
居宅介護支援事業所（3事業所）
福祉用具貸与事業所

- ◆調査方法

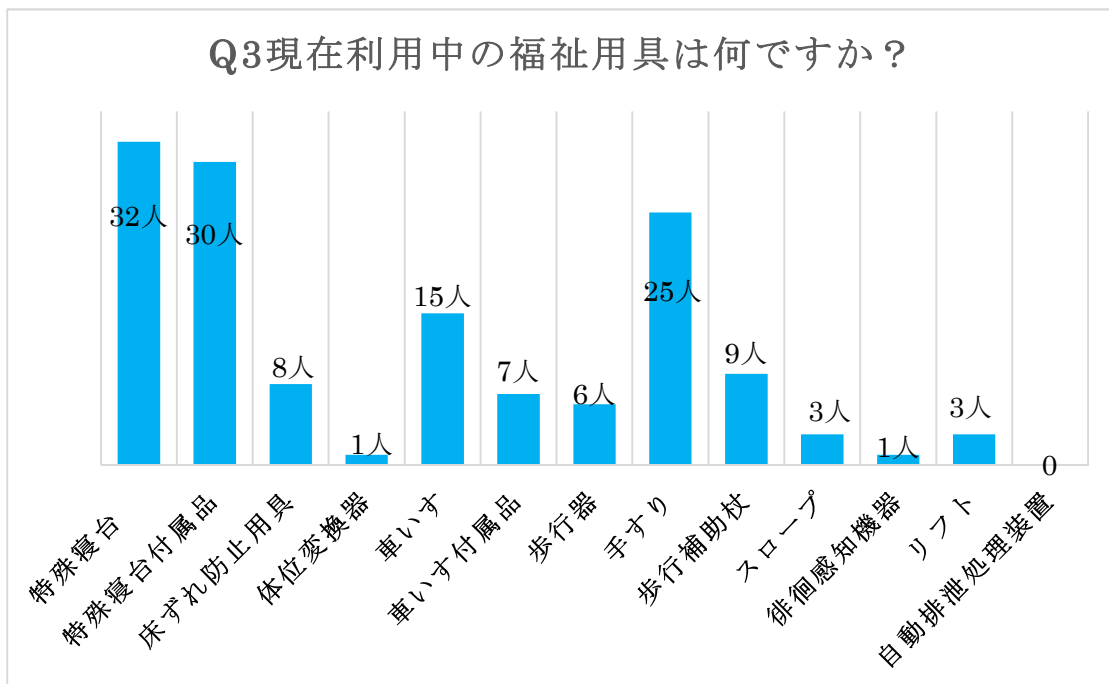
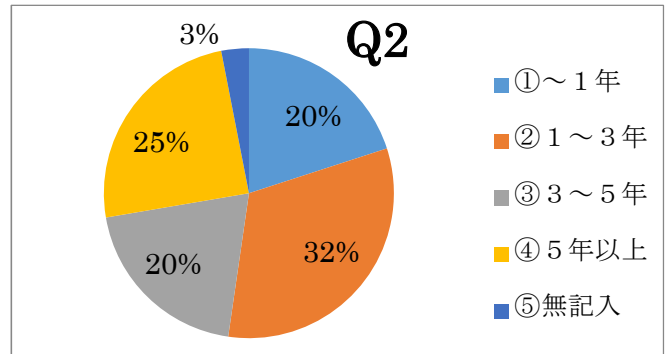
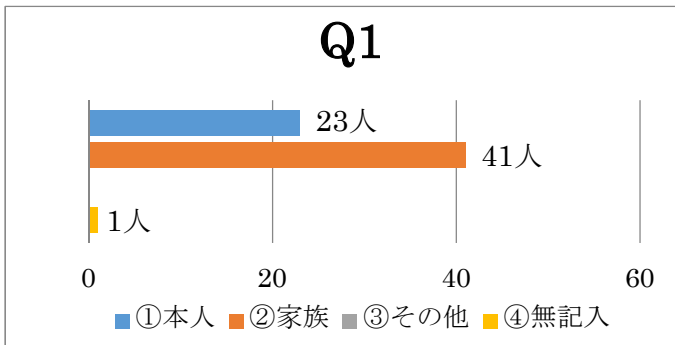
アンケート用紙を配布し、ご利用者または介護者さまにご回答頂く（原則無記名）。

福祉用具貸与事業所

配布：108人 回収：65人 回収率60%

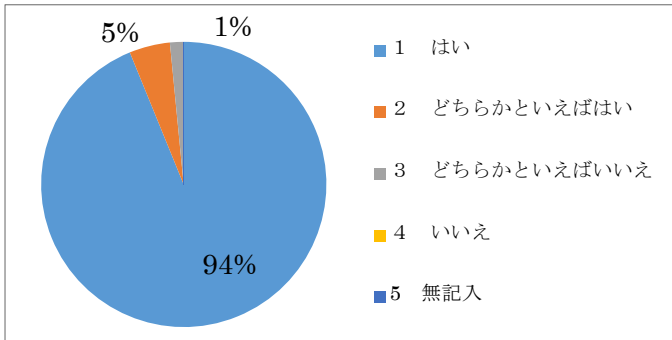
【調査項目と回答】

Q1. アンケートに回答された方はどなたですか？ Q2. ご利用期間はどのくらいですか？

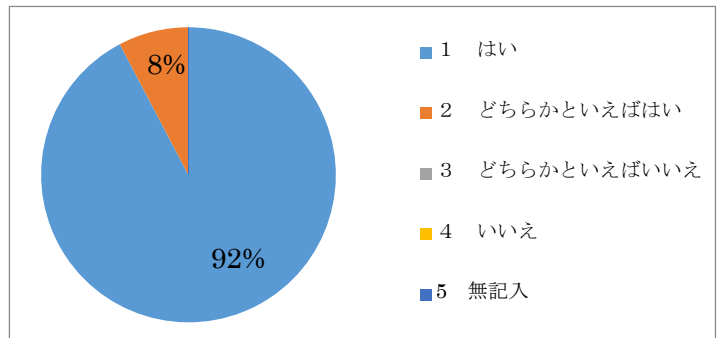


Q4-1. 福祉用具専門相談員について

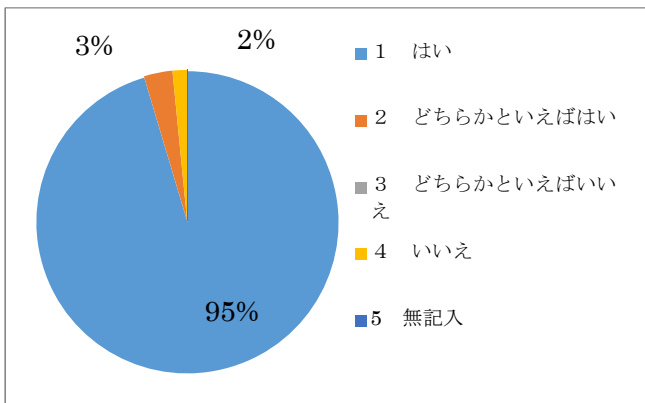
① ご本人・ご家族の話、要望をしっかりと聞いていますか？



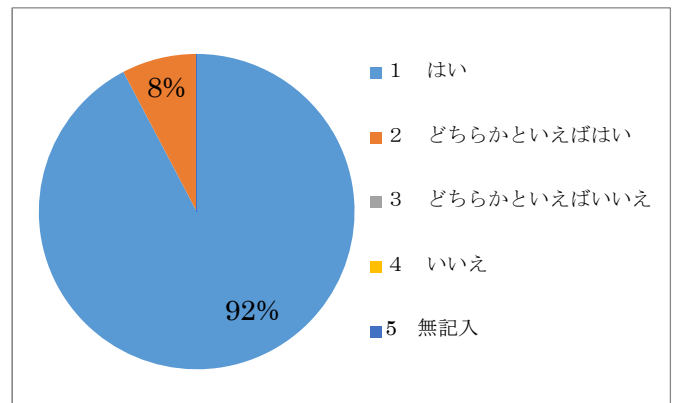
②目的（目標）にそった用具が選定されていますか？



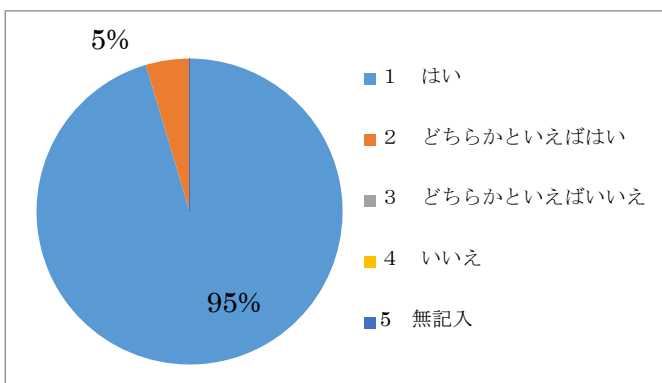
③選定についての助言は参考になりましたか？



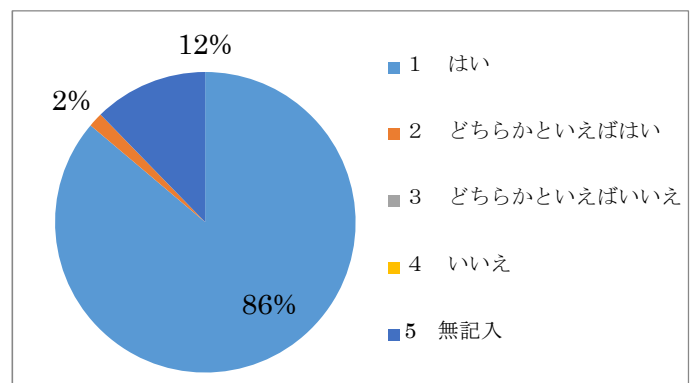
④使用方法や注意事項についての説明はわかりやすかったですか？



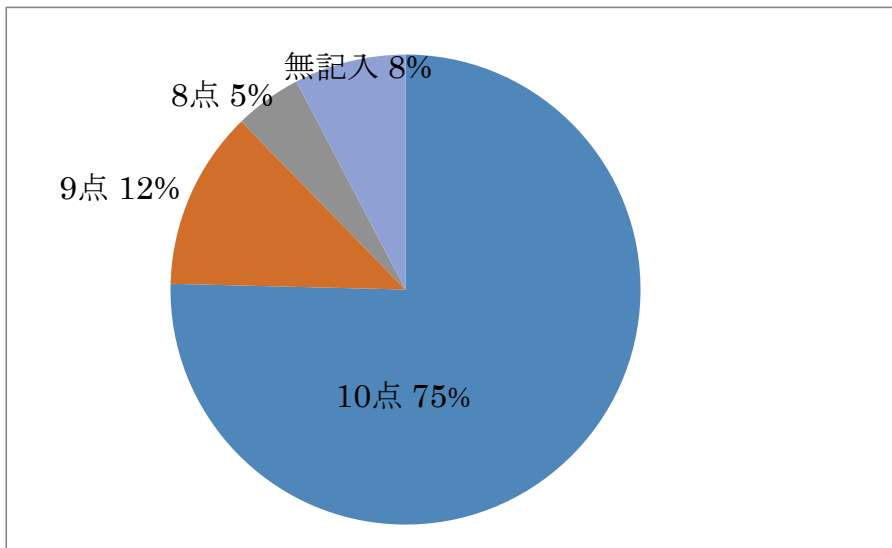
⑤質問や相談したことにきちんと答えていますか？



⑥用具の変更や故障時にすばやく対応していますか？

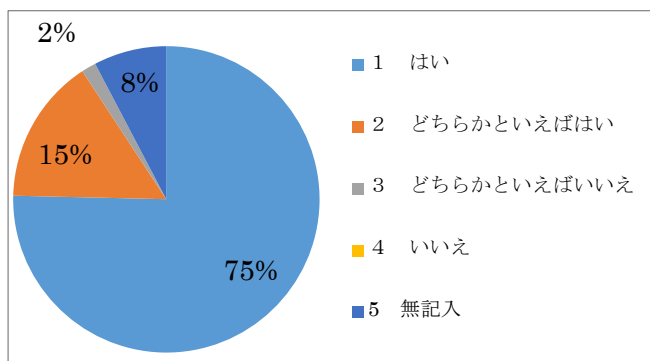


Q 4 - 2 . **福祉用具専門相談員** に対し、現在の**満足度**は10点中、何点ですか。

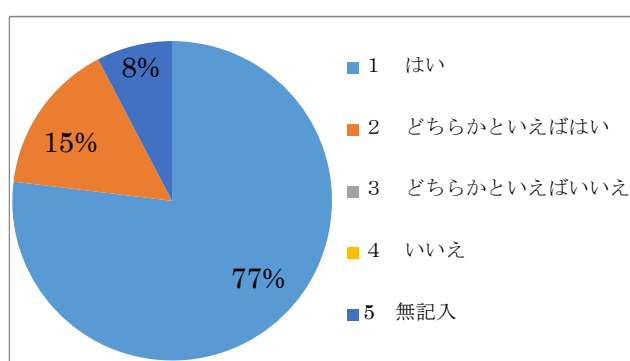


Q 5 - 1 **福祉用具について**どのように感じていますか。

①性能について満足していますか



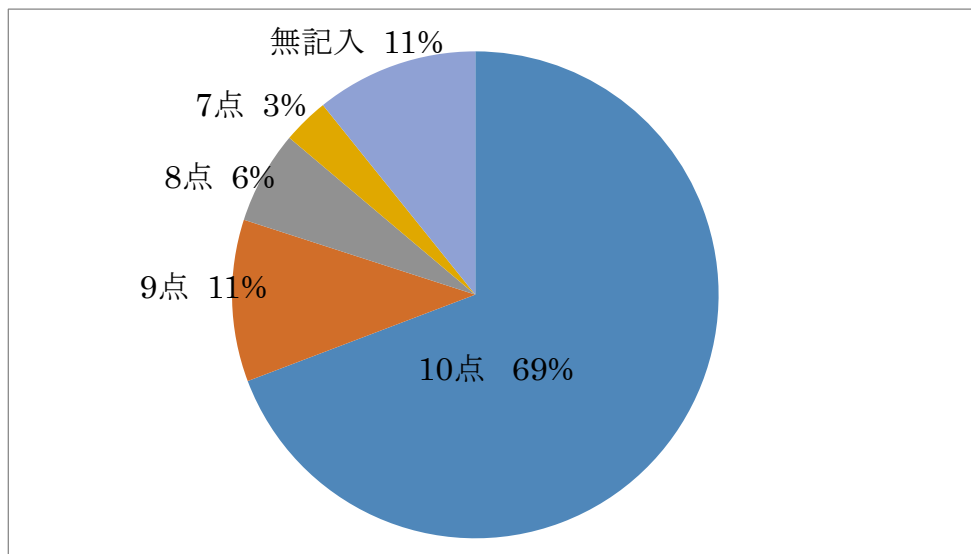
②使用することで生活しやすくなりましたか



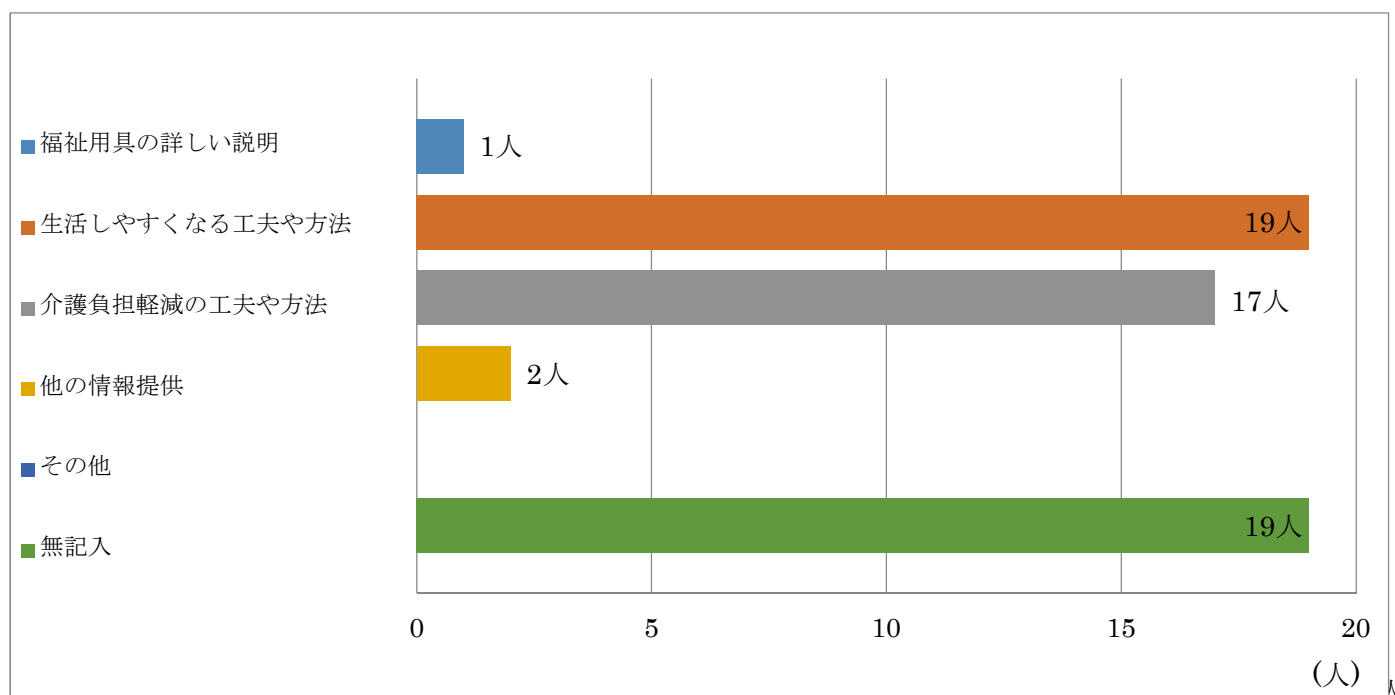
『いいえ』『どちらかといえばいいえ』と記された方は、その理由をお聞かせください。

- ・杖を本人が面倒がって使わない。
- ・車いすにリクライニング機能がほしいけれど、住宅事情で、幅・前後の長さとも適当な用具がない。背もたれが少しでも倒せるものがあればいいのと思う。
(現在利用の車いす等の性能と使い勝手はとても便利)

Q 5-2. 福祉用具に対し、現在の満足度は10点中、何点ですか。



Q 6. これから充実して欲しいと思うものは何ですか？



その他のご意見

- 利用者にとって体の負担が少ない用具や行動範囲や生活が楽しくなる用具の開発をしてほしい。
- （製造）メーカーには「利用者側の立場」で、もっと頑張ってもらいたい。
- 介護のための福祉用具がとても充実している。メンテナンスも定期的であり、安心して利用できる。

- 状態によって用具を借りる際も、言いやすく、また不要になった際も心よく対応して下さってとても利用しやすいです。6ヶ月に1回の点検も助かっています。
- 杖しか利用していないけど、使用しないとき手を放しても倒れないのでとても便利。
- 父が夜中に徘徊した後、パッシブセンサーを取り付けていただき、安心して過ごせるようになりました。早い対応で感謝しています。
- 今までにこういう制度があることをよく知らなかったので、これからもいろいろ相談にのっていただければ、ありがたいです。
(家族) 本人が自分の体のことをもっと意識して、皆さんに頼ってくれるようにしたい。
- 小さい褥瘡ができた時点で、エアーマットを入れるよう助言いただき、すぐ搬入されたので、悪化することもなく治り、大変助かりました。
- 生活活動が増え、喜んでいます。自力で行動ができ、安心しています。

アンケート調査にご協力頂き、有難うございました。

福祉用具は転倒を予防することで介護状態になることを防ぎ（介護予防）、手すりや歩行器があれば自分で安心して歩け（自立支援）、車いすで外出する楽しみも見つけることができ（生活の質の向上）、介護される方の身体をつらさも軽減（介護負担の軽減）できる、最も身近で有効な道具です。
『必要な時期に適切な用具』が何か、を一緒に考えた用具を利用して頂き、利用者自身ができることが増え喜んでくださる。更に介護される方へと笑顔が広がることが大きなやり甲斐です。
「生活しやすくなる」、「介護負担の軽減の工夫等」など皆さまからのご要望を忘れず、用具の提案や多職種との連携等をしっかり念頭に置き訪問して参ります。